

FUJITSU PC ESPRIMO

ESPRIMO D551/G

ESPRIMO D551/GX

ESPRIMO D551/GW

BIOS セットアップメニュー 一覧

各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.2)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
電源管理 (→P.5)	停電復旧時の動作や、Wakeup on LAN機能などを設定します。
セキュリティ (→P.5)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
終了 (→P.6)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
 - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
詳細	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
終了	変更を保存して終了する (再起動)	
	変更を保存して終了する (電源OFF)	
	変更を保存せずに終了する (起動)	

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット1	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット3	1MB=1024 ² バイト換算
MACアドレス	
UUID	

システムメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	【Tab】キー / 【Enter】キー 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】キー 左の項目に移動
システム日付 2000/01/01 ~ 2099/12/31	【Tab】キー / 【Enter】キー 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】キー 左の項目に移動
言語 (Language) <input type="checkbox"/> English (US) <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 (JP)	「標準設定値を読み込む」を実行しても変更されない
ドライブ4	
ドライブ4 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
タイプ	「ドライブ4」が「使用する」およびデバイスを検出した場合に表示
型名	「ドライブ4」が「使用する」およびデバイスを検出した場合に表示
容量	<ul style="list-style-type: none"> ハードディスク接続時のみ表示 1GB=1000³バイト換算 「ドライブ4」が「使用する」およびデバイスを検出した場合に表示
ドライブ5	
ドライブ5 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
回転速度 <input type="checkbox"/> 低速 <input type="checkbox"/> 中速 <input checked="" type="checkbox"/> 高速	<ul style="list-style-type: none"> 対象の光学ドライブ搭載時のみ変更可能。それ以外は表示のみ。 「ドライブ5」が「使用する」および光学ドライブを接続している場合に表示
タイプ	<ul style="list-style-type: none"> 光学ドライブ搭載機種のみ表示 「ドライブ5」が「使用する」および光学ドライブを接続している場合に表示
型名	<ul style="list-style-type: none"> 光学ドライブ搭載機種のみ表示 「ドライブ5」が「使用する」および光学ドライブを接続している場合に表示

詳細メニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	<ul style="list-style-type: none"> OSを読み込むデバイスの優先順位を設定します。^{注1} 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。
起動順位 #n <input type="checkbox"/> Windows Boot Manager <input type="checkbox"/> ハードディスクドライブ <input type="checkbox"/> CD/DVDドライブ <input type="checkbox"/> ネットワーク起動 <input type="checkbox"/> UEFI: [HDD デバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: [CD/DVD デバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: IPv4 [LAN デバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: IPv6 [LAN デバイス名]	<ul style="list-style-type: none"> Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定されています。 起動順位 #1: ハードディスクドライブ 起動順位 #2: CD/DVDドライブ 起動順位 #3: ネットワーク起動 Windows 8の場合、ご購入時は次のように設定されています。 起動順位 #1: Windows Boot Manager 起動順位 #2: UEFI: [HDD デバイス名] 起動順位 #3: UEFI: [CD/DVD デバイス名] 起動順位 #4: UEFI: IPv4 [LAN デバイス名] 起動順位 #5: UEFI: IPv6 [LAN デバイス名] 「Windows Boot Manager」および「UEFI: [デバイス名]」の選択肢は、Windows 7では表示されません。 お使いの状況によって、選択肢の表示順番が異なる場合があります。 「CD/DVDドライブ」はCD/DVDデバイスを接続した場合に表示されます。 「UEFI: [CD/DVD デバイス名]」は、UEFI起動可能なディスクをセットしている場合に表示されます。 UEFI起動デバイスから起動する場合は、BIOS起動デバイスより上位に設定してください。 起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。 UEFIアプリケーションが優先順位を変更することがあります。
互換性サポートモジュール <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> 「標準設定値を読み込む」を実行しても変更されない 「セキュアブート機能」が「使用しない」のとき設定可能 Windows 8の場合「使用しない」、Windows 7の場合「使用する」に設定されています。 本設定を変更して再起動すると、「起動デバイスの優先順位」が標準設定値に変更されます。必要に応じて起動順位を設定し直してください。
高速起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> 「標準設定値を読み込む」を実行しても変更されない Windows 8の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。

選択肢 初期値

設定項目	備考
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	・【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定 ・「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
リムーバブルメディアからの起動 <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	リムーバブルメディア（CD/DVDドライブやUSBメモリなど）からの起動設定
起動時の自己診断画面 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	「使用しない」設定時は「FUJITSU」ロゴを表示
起動時のNumLock設定 <input checked="" type="checkbox"/> オン <input type="checkbox"/> オフ	Windows ログオン後は前回終了時の状態になる
エラー停止 <input checked="" type="checkbox"/> 全てのデバイス <input type="checkbox"/> キーボード以外 <input type="checkbox"/> なし	POSTエラー検出時に起動停止する／しないの設定 <small>注2</small>
HTテクノロジー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	対応CPU搭載時のみ表示
マルチコア <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	対応CPU搭載時のみ表示
USBコントローラー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 背面のみ	
USBレガシーサポート <input type="checkbox"/> キーボード/マウス <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	「USBコントローラー」が「使用する」時のみ設定可能
内蔵LANデバイス <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	
ネットワークからの起動 <input checked="" type="checkbox"/> PXE <input type="checkbox"/> 使用しない	・「内蔵LANデバイス」が「使用する」時のみ設定可能 ・標準搭載のLANに対してのみ有効
SATAモード <input checked="" type="checkbox"/> AHCI <input type="checkbox"/> IDE	

選択肢 初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログ <input type="checkbox"/> 保存しない <input checked="" type="checkbox"/> 保存する	

注1： ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

注2： 本設定で停止しないよう設定したデバイスのエラーでも、エラーメッセージは表示されません。

電源管理

選択肢 初期値

設定項目	備考
待機時の省電力 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する(S5) <input type="checkbox"/> 使用する(S4-S5)	「LANによるウェイクアップ」を「使用する」に設定した場合は、「使用しない」に設定されます。
AC通電再開時の動作 <input type="checkbox"/> 電源ON <input type="checkbox"/> 電源OFF <input type="checkbox"/> 自動 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	<ul style="list-style-type: none"> 設定変更は再起動後に有効 電源OFF.....通電再開時に一瞬電源が入り、WOLなどを初期化。その後電源OFF。 自動.....電源断発生時の状態による。起動中、スリープは「電源ON」シャットダウン、休止状態は「電源OFF」 ※注1
LANによるウェイクアップ <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> 設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3
時刻による電源ON <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> 設定変更は再起動後に有効 ※注4 ※注5
時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	「時刻による電源ON」が「使用する」時のみ設定可能
日付 00 ~ 31	<ul style="list-style-type: none"> 00.....毎日指定時刻に起動 「時刻による電源ON」が「使用する」時のみ設定可能

- 注1：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。
- 注2：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。
- 注3：Windows 8の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。
- 注4：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本製品の電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。
- 注5：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

セキュリティメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> 「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 最初のみ <input type="checkbox"/> 毎回	<ul style="list-style-type: none"> 「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 「管理者用パスワード」削除時は初期値に戻る
自動ウェイクアップ時 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> LAN/タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定。 「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」時に設定可能 「管理者用パスワード」削除時は初期値に戻る
ハードディスクセキュリティ	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は設定不可。
ドライブ4用パスワード	設定状況を表示
ドライブ5用パスワード	設定状況を表示
ドライブ4用パスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> 対応ハードディスク搭載、かつ「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ドライブ5用パスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> 「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード入力 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> 再起動時は本設定に関係なくパスワード入力の要求は無し 「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	<ul style="list-style-type: none"> 設定状態を表示 Windows 8の場合「有効」、Windows 7の場合「無効」に設定されています。 ※注1 ※注2
署名情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> 設定状態を表示 「無効（セットアップモード）」または「有効（ユーザーモード）」が表示されます。
署名情報の状態	<ul style="list-style-type: none"> 設定状態を表示 「標準」または「カスタム」が表示されます。
セキュアブート機能 □使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> 「標準設定値を読み込む」を実行しても変更されない 「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 Windows 8の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。 「使用する」に設定した場合、「互換性サポートモジュール」は「使用しない」に設定されます。
署名情報のカスタマイズ > Enter	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
署名情報の初期化 > Enter	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時のみ表示

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 8（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」などのメッセージが表示されます。また、起動メニューから起動デバイスを選択した場合に、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されます。

注2：Windows 8のモード（UEFI/レガシー）は、次の手順で確認できます。

- Windows 8を起動します。
- 【**Esc**】 + 【C】キーを押すか、チャームを表示します。
- 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存して終了する（電源OFF）	
変更を保存せずに終了する（起動）	※注
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 <ul style="list-style-type: none"> 言語（Language） システム時刻 システム日付 互換性サポートモジュール 高速起動 管理者用パスワード ユーザー用パスワード ハードディスクパスワード セキュアブート機能

注：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。